

平成26年度 第1回向日市社会教育委員の会議（要旨）	
日 時	平成26年5月20日（火）午前10時～午前11時30分
場 所	向日市立図書館 研修室
出席委員	永井委員長、高畑委員長代理、植田委員、安田委員、横田委員、梅田委員、大月委員、河村委員、羽渕委員、中條委員
欠席委員	黒住委員、中本委員
事 務 局	奥野教育長、野田教育部長、清水次長、栗山中央公民館長、岡野図書館長、玉城文化資料館長、中村天文館長、渡辺文化財調査事務所長、高岸係長
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度社会教育関係事業計画について 2 平成26年度社会教育委員関係の事業予定について 3 その他事項
教育長	○教育長あいさつ
	○職員紹介
	○議題1 平成26年度社会教育関係事業計画について
	－生涯学習課、中央公民館、図書館、文化資料館、文化財調査事務所 事業について説明－
委員長	平成26年度社会教育関係事業計画について意見交換を求める。
委 員	学校支援地域本部事業について、市内全6校で実施できないか。
次 長	まずは、地域の偏りがないように、全中学校区内の小中学校での実施をめざしていきたい。
委 員	<p>【学校支援ボランティア交流講座について】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 詳しく内容を聞きたい。 ② 学校支援地域本部とボランティア交流講座は関連しているようであるが、学校支援地域本部がない校区はどうしたらいいか。
次 長	① 学校支援地域本部事業は、地域の方々にボランティアとして子ども達と関わっていただき、地域の教育力を高めていくという事業であり、学校支援ボランティア交流講座は、各学校のボランティアの方々の交流の場を設定するという事業である。

<p>委員</p>	<p>② 学校支援地域本部事業を実施していない学校も含め、ボランティア活動の交流と育成を行っていきたいと考えている。</p>
<p>中央公民館長</p>	<p>【中央公民館について】</p> <p>① 中央公民館は市民の自主的活動の支援を行うことを目的とする施設であるが、実際にはどのような支援を行っているのか。</p>
<p>委員</p>	<p>① 施設につどい学ぶということが中央公民館の目的である。市内の公民館にはクラブ・サークルが105登録されており、この方々への支援が自主的活動支援であると考えている。</p>
<p>事務局</p>	<p>【スポーツ文化協会について】</p> <p>① 資料にはスポーツ事業ばかりで、文化事業は掲載されていない。資料に出てこないのはどうしてか。</p>
<p>委員</p>	<p>① 市関係教育委員会と共催している事業は、社会教育関係事業計画書に掲載しているが、スポーツ文化協会独自の事業については、生涯学習情報に掲載している。</p>
<p>図書館長</p>	<p>【図書館事業について】</p> <p>① 図書館の中学生読書感想文コンクールは、毎年すばらしい感想文がよせられている。入選作品を掲載した冊子は、どこまで配布されているのか。</p> <p>② 各学校に配布している感想文冊子を図書授業の中などで活用してはどうか。</p> <p>③ ②について、学校では読書感想文コンクールは最優先課題として取り組んでいるが、今まで冊子を活用することができていなかった。</p> <p>④ ホームページ上への掲載はどうか。広報紙に、読書感想文コンクールの作品がホームページ上に掲載されている旨記載してはどうか。</p> <p>⑤ ヤングアダルト用図書について、これは中高生向けの図書と考えたらよいか。</p> <p>⑥ ボランティア講習会について、講師は図書館職員とあるが、専門の講師をよんで講習会を開催することはしないか。</p> <p>⑦ 学校支援図書の購入とあるが、具体的にどのように活用されるのか。</p> <p>⑧ 障がい者に対する支援は社会福祉協議会と連携しているのか。</p> <p>① 図書館貸出用、受賞者に配布、各学校に配布、社会教育委員に配布するために必要な部数を印刷している。予算上これ以上印刷が難しいところである。</p> <p>④ 市長賞、教育長賞の作品については、ホームページ上に全文を掲載している。</p> <p>⑤ ヤングアダルトとは、一般的には青少年として小学校高学年から大学生を指すと考えられている。本事業は13歳から18歳を対象として図書を購入している。</p> <p>⑥ 本講習会は図書ボランティアと内容を決めている。内容により専門講師へ依頼、または職員が対応している。今年度はブックスタートをテーマとし、職員が対応して、ビデオ学習と保健センターへの見学を予定している。</p> <p>⑦ 概ね30冊を1セットとして、8種類の本を購入予定である。テーマごとに分</p>

委員	<p>類し学校に貸出する予定としている。</p> <p>⑧ 社会福祉協議会と連携は行っていない。図書館独自にリーフレットを作成し、活用いただいている。</p> <p>【天文館事業について】</p> <p>① 子供向け天文教室は定員が15人となっている。もっと人数を増やすことはできないのか。</p> <p>② 天文館は、昨年は開館20周年の記念の年で、様々な事業を実施したところであるが、入館者は増加しているか。</p> <p>③ 天文館事業について、すでに開催された事業があるが、実際の参加者の人数はどれくらいか。</p> <p>④ 夏休み親子天体観望会は定員が50人となっている。これは親子合わせての人数か、親子50組ということか。</p>
天文館長	<p>① 定員は教室で使用する星座早見板の枚数に合わせて設定している。希望者が定員より多い場合は、抽選で参加者を決定する予定である。</p> <p>② 昨年より日曜日も開館しているので、入館者数は増加している。予定人数が、ほぼ参加者人数となっている。</p> <p>③ 親子合わせての人数が50人で、親子25組を予定している。参加者は約50人として、50人以上となることも想定している。</p>
委員	<p>【文化財調査事務所事業について】</p> <p>① 文化財調査事務所の調査研究成果展について、内容として上植野城関係の調査成果を中心に展示（予定）とあるが、すでに広報5月15日号に掲載されていた。</p> <p>② 上植野城は、実際にはどのあたりに位置していたのか。</p>
文化財調査事務所長	<p>① 内容が確定しているので予定の文字をとっていただきたい。</p> <p>② 上植野市営住宅を中心に70メートル四方に位置していたと考えられている。</p>
事務局	<p>議題2 平成26年度社会教育委員関係の事業予定について</p> <p>—事業予定について説明—</p>
事務局	<p>議題3 その他事項について</p> <p>—社会教育委員の会議の会議録のホームページ上への掲載について説明—</p> <p>< 閉 会 ></p>